

平成30年度決算状況

平成30年度の町の決算状況がまとまりました。
 昨年度の町のお金がどのように使われたのかをお知らせいたします。

各会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	62億6,054万円	61億2,503万円	1億3,551万円
町有林野特別会計	9,811万円	9,761万円	50万円
国民健康保険事業特別会計	7億6,810万円	7億5,585万円	1,225万円
後期高齢者医療特別会計	8,827万円	8,804万円	23万円
介護保険特別会計	6億5,756万円	6億3,988万円	1,768万円
浦幌町立診療所特別会計	2億6,997万円	2億5,729万円	1,268万円
公共下水道特別会計	2億6,014万円	2億5,377万円	637万円
個別排水処理特別会計	4,711万円	4,617万円	94万円
簡易水道特別会計	3億8,236万円	3億7,572万円	664万円
計	88億3,217万円	86億3,937万円	1億9,280万円

平成30年度普通会計の決算状況

歳入は65億3,340万円の前年度より14億4,066万円減少しており、自ら調達できる自主財源は全体の約3割で、そのほかを国からの地方交付税などに依存しています。

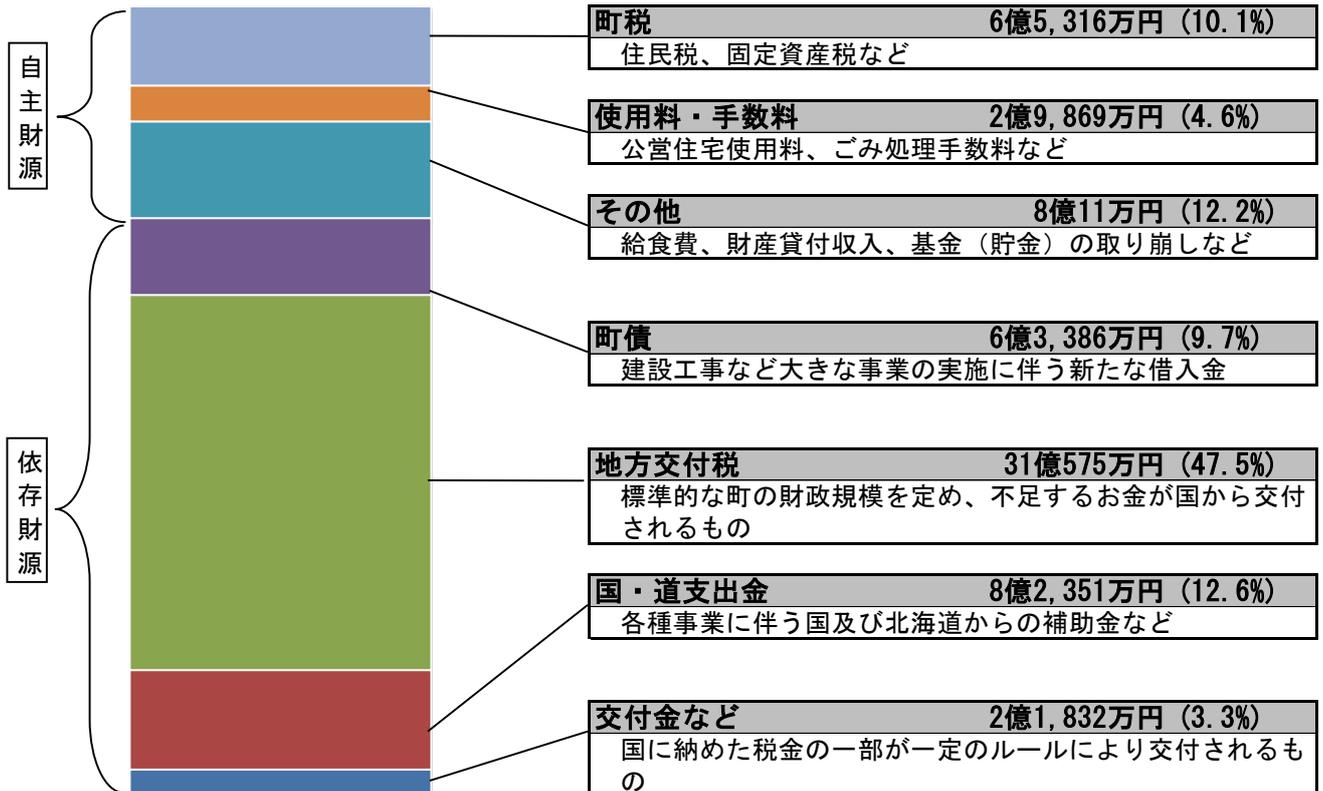
歳出は63億8,471万円の前年度より13億5,758万円減少しています。歳入・歳出ともに減少した主な要因は、学校給食センターの改築工事の新施設建築工事の終了によるものです。

普通会計とは・・・全国の市町村を統一的な基準で比較するために仮に設けられている会計。本町の場合は、一般会計、町有林野、町立診療所特別会計が普通会計に属します。(普通会計間の繰入・繰出等を除いているため、各会計の合計額とは一致しません。)

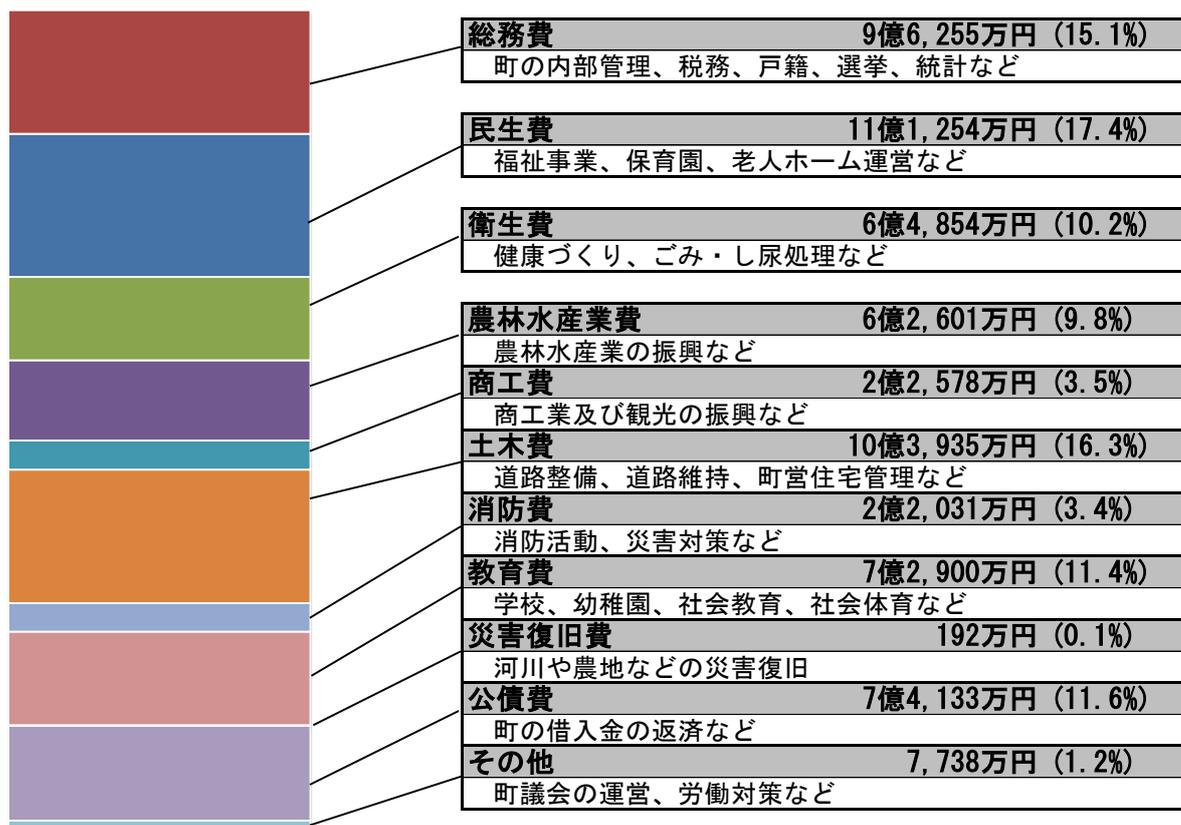
歳入の状況

歳入合計

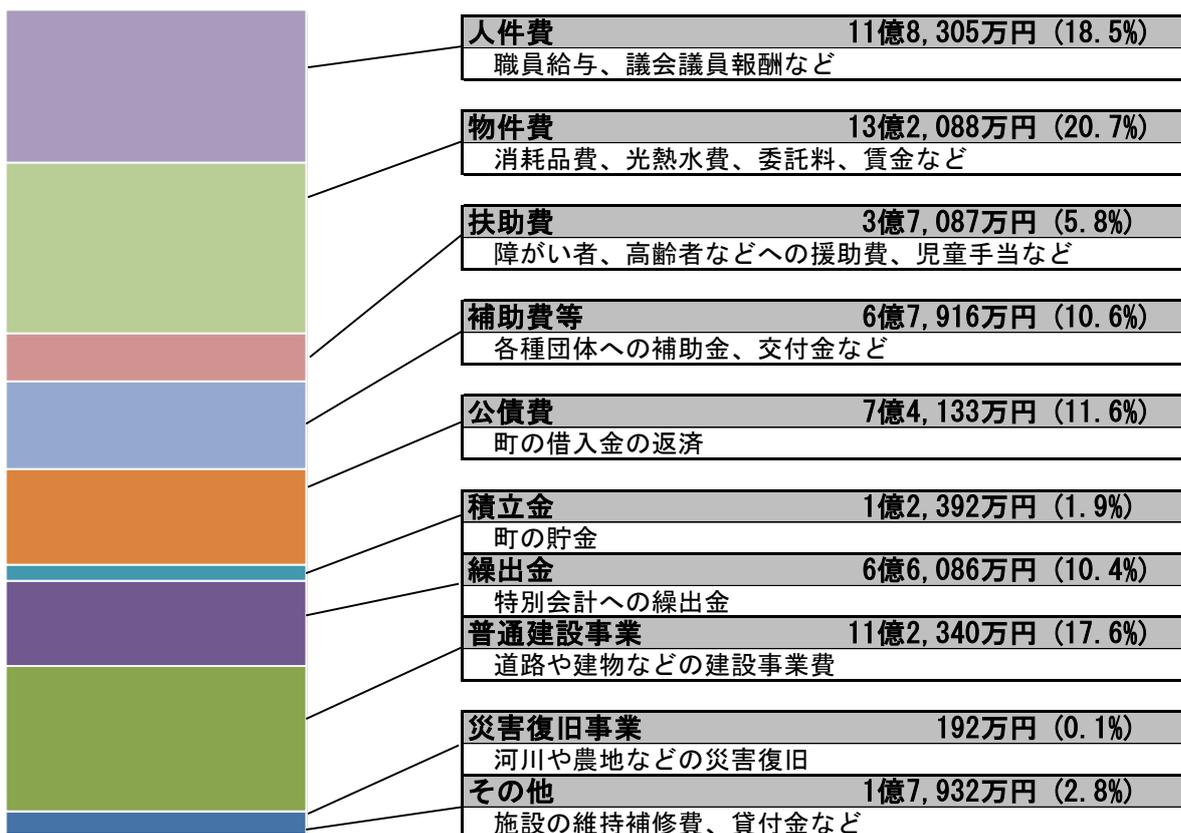
65億3,340万円



目的別歳出の状況



性質別歳出の状況



町の財政（普通会計）を町民一人当たりに換算した場合

		平成30年度	平成29年度	増減
収入	給料 (町税、使用料など)	200,220円	195,641円	4,579円
	会社や親からの援助 (地方交付税、国・道支出金など)	872,439円	938,549円	▲ 66,110円
	貯金の取崩し (基金の繰入れ)	26,851円	105,892円	▲ 79,041円
	借金 (町債)	133,332円	248,072円	▲ 114,740円
	その他不動産貸付収入など (諸収入、財産収入など)	141,452円	149,230円	▲ 7,778円
	計	1,374,294円	1,637,384円	▲ 263,090円
支出	食費 (人件費)	248,853円	233,507円	15,346円
	医療費 (扶助費)	78,012円	78,458円	▲ 446円
	家や車の修理代 (維持補修費、災害復旧費)	14,890円	41,524円	▲ 26,634円
	光熱水費、物品購入 (物件費)	277,847円	259,246円	18,601円
	町内会費、寄付など (補助費等)	142,860円	261,484円	▲ 118,624円
	借金の返済 (公債費)	155,937円	154,076円	1,861円
	貯金 (積立金)	26,067円	57,024円	▲ 30,957円
	仕送り (繰出金)	139,011円	131,841円	7,170円
	自動車、テレビなどの購入 (普通建設事業費)	236,306円	349,907円	▲ 113,601円
	知人に貸したお金 (貸付金)	23,138円	22,587円	551円
	その他出資など (出資金)	95円	139円	▲ 44円
	計	1,343,016円	1,589,793円	▲ 246,777円
	差引（翌年への繰越金）		31,278円	47,591円
借金の残高		1,747,838円	1,716,877円	30,961円
貯金の残高		822,660円	803,830円	18,830円

※ 1月1日現在の人口で割り返した数値を記載しています。

収入では、会社や親からの援助（地方交付税、国・道支出金など）が約6割を占め、前年度と比べ割合はほぼ変わりませんでした。平成29年度の学校給食センター改築工事の資金として借り入れた借金（町債）分が大きかったため、平成30年度の借金（町債）の減少の要因となっています。

支出では、補助事業（産地パワーアップ事業補助金等）の終了により、町内会費、寄付など（補助費等）が大幅に減少となりました。また収入と同様の理由で、学校給食センター改築工事の終了により自動車、テレビなどの購入（普通建設事業費）が大幅な減額となりました。

借金の残高については、人口の減少に伴い町民一人当たりとしては増額していますが、実際の地方債の額としては減少しています。貯金の残高については、14年ぶりの減額となった平成29年度から転じて、増額となりました。

今後も借金残高の減少、貯金残高の増加を目指しつつ、限られた財源の効果的で効率的な配分に努め、財政の健全化を進めてまいります。

基金【まちの貯金の状況です】

会計名	平成29年度末 残高	積立額	取崩し額	平成30年度末 残高
一般会計	38億5,285万円	1億2,388万円	1億2,717万円	38億4,956万円
町有林野会計	6,180万円	5万円	48万円	6,137万円
国保会計	1億2,604万円	1,214万円	0円	1億3,818万円
介護保険会計	5,175万円	945万円	0円	6,120万円
合計	40億9,244万円	1億4,552万円	1億2,765万円	41億1,031万円

【参考】備荒資金組合納付金

(災害に備えるための資金の積立て及びその積立金の管理運用を行うため、北海道内全ての市町村で組織した一部事務組合に納付しているものです。)

会計名	平成29年度末 残高	納付・配分額	取崩し額	平成30年度末 残高
普通納付金	3億円	0円	0円	3億円
超過納付金	4億1,970万円	446万円	0円	4億2,416万円

地方債【まちの借金の状況です】

会計名	平成29年度末 残高	借入額	償還額	平成30年度末 残高
一般会計	82億4,529万円	6億3,386万円	6億7,359万円	82億556万円
町有林野会計	5,023万円	0円	636万円	4,387万円
町立診療所会計	6,567万円	0円	588万円	5,979万円
公共下水道会計	9億471万円	3,470万円	1億3,272万円	8億669万円
個別排水処理会計	2億1,109万円	580万円	1,298万円	2億391万円
簡易水道会計	19億7,191万円	3,720万円	1億4,792万円	18億6,119万円
合計	114億4,890万円	7億1,156万円	9億7,945万円	111億8,101万円

貸付金【まちが貸しているお金の状況です】

名称	平成29年度末 貸付残高	貸付額	償還額等	平成30年度末 貸付残高	貸付金の使途
ウタリ住宅改良資金貸付金	297万円		11万円	286万円	ウタリの居住する住宅の改良資金
医療技術者等養成修学資金貸付金	427万円		114万円	313万円	医師等の養成修学資金
ユ一エム貸付金	650万円		65万円	585万円	事業遂行に伴う運用資金
介護経営貸付金	3,950万円		350万円	3,600万円	介護事業経営資金
中小企業融資貸付金	0円	1億1,000万円	1億1,000万円	0円	
合計	5,324万円	1億1,000万円	1億1,540万円	4,784万円	

有価証券（株券）【まちが保有している有価証券の状況です】

名称	平成30年度末 現在高	業務概要
(株)北海道畜産公社	54万円	広域食肉処理加工
帯広空港ターミナルビル(株)	52万円	とちかち帯広空港ターミナルビルの管理運営
(株)ユーエム	3,200万円	行者ニンニクを原料とした製品の製造販売、町の事業の受託など
合計	3,306万円	

出資による権利【まちが出資、出えんしている状況です】

名称	平成30年度末 現在高	業務概要（目的）	区分
北海道農業信用基金協会	150万円	農業者等が融資を受ける際の保証機関	出資
(一財)北海道市町村職員福祉協会	100万円	市町村職員及び家族の福祉増進と生活安定を目的とし、市町村職員共済組合の事業を補完する事業を実施	
浦幌町森林組合	743万円	森林所有者が互いに協力しての林業発展を目的とし、森林の経営に関する指導、森林の保護に関する事業などを実施	
十勝圏複合事務組合	2,772万円	地域住民に対する行政サービス向上を目的とし、事務の共同処理を実施	
地方公共団体金融機構	90万円	住民に不可欠な地方公共団体の事業に対して、必要な資金を融資	
(公社)北海道私学振興基金協会	8万円	私立学校教育の振興を目的とし、貸付事業、融資斡旋事業などを実施	出えん
全国漁業信用基金協会	250万円	中小漁業者が融資を受ける際の保証機関	
北海道信用保証協会	60万円	中小企業が融資を受ける際の保証機関	
(一財)十勝エコロジーパーク財団	10万円	十勝エコロジーパークの拠点形成支援を目的とし、観光・レクリエーション活動の展開と人材育成などを実施	
(公財)北海道学校保健会	24万円	学校保健の向上発展を目的とし、子どもたちの健康に関する調査・研究、情報提供などを実施	
(公財)北海道健康づくり財団	336万円	健康づくりと地域医療の推進による地域住民健康保持及び増進を目的とし、地域住民の健康チェック体制の促進などを実施	
(公財)北海道暴力追放センター	90万円	暴力団による暴力のない安全で平穏な社会環境をつくる運動の推進を実施	
(公財)とちかち財団	801万円	地域産業の総合的な振興と活力ある地域社会の形成を目的とし、地域振興支援、地域産業支援事業などを実施	
(公社)北海道栽培漁業振興公社	1,100万円	沿岸漁業の振興発展と漁業者の生活安定を目的とし、栽培漁業の推進に関する事業などを実施	
(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構	20万円	アイヌ文化の振興、伝統等に関する知識の啓発を目的とし、アイヌに関する総合的かつ実践的な研究の推進などを実施	
(一財)とちかち勤労者共済センター	19万円	十勝管内の勤労者の福利厚生を目的とし、個々の事業所では実施困難な福利厚生事業や給付事業などを実施	
合計	6,573万円		

※出資～金品等を拠出したことに伴い金銭債権等の権利を取得するもの

※出えん（捐）～当事者の一方がその意思に基づいて、財産上の損失をすることにより他方を利得させるもので、出資と違い議決権や配当請求権が何ら保証されないの、寄附に近い性格のものといえます。

まちのお金の使いみち（平成30年度普通会計の主な事業）

【一般会計】

総務費

公用車購入（3台）	796万円
普通財産解体工事実施設計委託業務	691万円
地域おこし協力隊コーディネート業務委託料	1,277万円
うらほろスタイル推進事業負担金	1,311万円
住宅建設等補助金	1,405万円
コミュニティバス運行業務委託料	1,044万円
本別・浦幌生活維持路線バス運行補助負担金	900万円
うらほろスタイル複合施設改修工事【繰越明許】	2,965万円

民生費

障害福祉サービス費等給付費	1億7,663万円
認定こども園建設候補現況測量外委託業務一式	929万円
紙おむつ助成給付金	155万円
児童手当	5,254万円
介護事業運営費補助金 （訪問介護、通所介護、居宅支援、在宅福祉通院等支援）	4,368万円

衛生費

予防接種事業委託料	954万円
桜町歯科診療所用備品購入（歯科用デンタルレントゲンシステム一式）	800万円
乳幼児等医療扶助費	1,188万円

労働費

雇用促進事業補助金	432万円
常室ラボ運営事業補助金	539万円

農林水産業費

模範牧場作業用機械購入	1,280万円
排水路補修工事及び排水機場設備更新工事	1,457万円
地籍測量業務委託料【繰越明許含】	6,280万円
うらほろ森林公園遊歩道補修工事	1,879万円
林道上出沢線開設工事	2,599万円
十勝太共同作業利用施設外装塗装工事	319万円
大津漁港船揚場減災対策事業補助金	740万円

商工費

商工業振興事業補助金	1,436万円
コスミックホール運営事業補助金	998万円
新規創業等促進補助金	1,500万円
地場工業等振興補助金	1,882万円

土木費

道路維持事業舗装外工事（上浦幌幹線、町内外）	6,091万円
道路建設補助事業改良外工事（相川川西線、光南3丁目通）	1億9,842万円
橋梁長寿命化修繕事業補修工事（黒百合橋、桜橋）	6,845万円
老朽化対策事業舗装修繕工事（厚内上厚内線）	9,330万円
河川整備事業河岸整備工事（カルシナイ川外）	3,535万円
公園維持補修事業施設補修工事（南町児童公園外）	194万円
公営住宅修繕事業改修外工事（南町公営住宅外）	979万円
住宅リフォーム補助金	309万円
公営住宅整備事業改修外工事（東山団地買取事業、厚内公営住宅）	1億5,576万円

消防費

全国瞬時警報システム新型受信機更新工事	248万円
防災用備品購入（車載用衛星携帯電話外）	298万円

教育費

上浦幌中央小学校教員住宅新築・解体工事	3,521万円
学校給食費補助金	1,294万円
スクールバス車庫新築事業	2,075万円
スクールバス運転業務委託料	1,620万円
中央公民館トイレ改修工事【繰越明許】	1,444万円
学校給食センター改築、旧給食センター解体工事	3,223万円

【町有林野特別会計】

保育事業（町有林間伐工事外）	4,816万円
造林事業（町有林植栽工事、造林地拵工事）	1,404万円

